

令和6年度 学校経営の改革方針

鈴鹿市立天名小学校

記述項目	記述内容
1 学校教育目標	自ら未来を拓く子どもの育成～思いやり・知力・体力～
2 めざす学校像	○みんなが安心して過ごし明日も来たいと思う学校 ○互いに認め合いつながり合う学校 ○地域や保護者に信頼され、ともに創り上げる学校
3 めざす児童像	○思いやりがあり自他ともに大切にする子 ○自ら考え、集団の中でともに学びあう子 ○健康や安全を意識し健やかな心身を持った子
4 めざす教職員像	○児童中心の教育を実践し、向上心を持って研修に励む教職員 ○何事にも誠実・迅速に対応し、児童・保護者・地域の方から信頼される教職員 ○地域との関りを大切にした教育活動を実践する教職員
5 経営方針	豊かな教育内容の創造 (1) 人権尊重：豊かな人権感覚の育成 (2) 学力向上：基礎学力の定着 (3) 体力向上：バランスのとれた体力と健康安全意識の向上 (4) 地域と連携した豊かな教育活動の推進 (5) 新たな学校への再編に向けた準備
6 達成方策	(1) 特別支援教育の視点による教育活動と豊かな集団作り ①学級づくり：いじめを許さない学級づくり 不登校を生まない学級づくり ②人間関係形成能力の育成：自己肯定感・自己有用感の向上 (2) 学力向上 ①学力の実態把握：全国学調及びみえスタの活用 ②授業改善：わかる授業実践，授業研究 ③基礎学力の定着：指導力向上、学習規律の確立、 ④家庭学習の充実：学習習慣の確立 (3) 体力向上：体力テストの活用，生活習慣の向上 (4) キャリア教育の推進：グローバルの視点を持った実践 未来応援人～FOR YOUR FUTURE ～等の活用 (5) 非認知能力の育成：「やりぬく力」「自制心」「自己肯定感」「社会性」を意識した教育活動の実施

<p>6 達成方策</p>	<p>(5) 地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ①開かれた学校づくり：各種通信の充実、HPの更新 ②地域資源の活用：ふるさと先生との連携 ③協働型コミュニティ・スクールの推進 <p>(6) 組織力強化、職場環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ①教師力アップ：ICTの活用，生徒指導力の向上 ②研修会への積極的な参加と職場への還流 ③チーム学校：校務分掌の適材適所，チームワーク ④ワークライフバランスの実現による教職員の健康保持・増進 ⑤時間外労働時間・総勤務時間の縮減 <ul style="list-style-type: none"> ・1人あたりの月平均時間外労働 30時間以下 ・年360時間を超える時間外労働者数 0人 ・月45時間を超える時間外労働者の延べ人数 0人 ・1人当たりの年間休暇取得日数 22日以上 ・設定した日の定時に退校できた職員の割合 90%以上 ・放課後開催で60分以内に終了した会議の割合 70%以上 <p>(7) 令和8年度開校の新たな学校への再編に向けた準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ①郡山小、合川小児童との交流を積極的に行う ②準備委員会を核に、保護者・地域・教育委員会と連携し準備を進める
---------------	--